


決 裁	議 長	局 長	参 事	次 長	主 幹	副主幹	書 記
							

別記様式

令和元年10月20日

養父市議会議長 様

養父市議会議員

勝地 貞一



研修成果報告書

養父市議会議員研修要項第7条の規定により、下記のとおり成果を報告します。

記

- 1 研修日時 令和元年10月15日（火）～16日（水）
- 2 研修先 滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号  
全国市町村国際文化研究所
- 3 研修目的 令和元年度「トップマネジメントセミナー～新時代における自治体経営」を受講し地方議員としての見聞を広める。
- 4 成果（具体的に）

10月15日（火）

・地方行政の課題

元総務事務次官 株式会社野村総合研究所

顧問 佐藤 文俊氏

① 地方財政計画について

・地方財政計画の歳出の推移

高齢化の進行等により社会保障関係費が増加する一方で、給与関係経費や投資的経費が減少している。

令和元年度は、人づくり改革や防災、減災、国土強靱化の3か年緊急対策事業に係る事業費により一般行政経費、投資的経費が増加している。

・地方一般財源総額の確保

地方公共団体が自由に使える一般財源（地方税・地方譲与税等・地方交付税・臨時財政対策債）の総額を確保することが最大の要件である。

② 地方創生について

・第1期総合戦略の最終年としての総仕上げ

東京一極集中の是正に向け、地方への新しい人の流れや魅力あるまちづくりに焦点

・2020年度から始まる第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定に向けた検討の開始。

基本方針2019（6月21日）策定。第2期「総合戦略」策定（12月）



・地域創生に資する 減災・防災

名古屋大学大学院 環境学研究科

教授 福和 伸夫氏

地震の危険を知れば「君子危うきに近寄らず」と危険を避けることができ、自分の弱さを知れば「転ばぬ先の杖」と備えの対策ができる。

そうすれば、「備えあれば憂いなし」で地震を乗り越えることができ、互いに助け合う素晴らしい社会をつくることができ、「災い転じて福となす」となる。

いずれにしても、地震の対応には家具等の固定は避けられず「彼を知り己を知れば百戦殆うからず」となる。

○10月16日（水）

・自治体の明るく持続性ある未来に向けて ～女性起業家の活躍と多様性あふれる地域の実現～

株式会社 コラボラボ 代表取締役

お茶の水女子大学 客員准教授 横田 響子氏

今「霞が関」で高齢者人口のピークを迎える2040年

・2040年の生産年齢人口・自治体職員半減・東京圏の人口爆発問題が上げられる。

現在の地方創生の各自治体の取組に加え、人口減少を前提とした施策の議論が行われている（地方制度調査会）。

2040からのバックキャストのキーワードは

スマート自治体、一人複役、公共私ベストミックス、圏域マネジメントという選択肢等となる。

・活躍する2040年の労働市場 ―新しい事が始めたくなる社会へ―

規模の壁をこえ「パラレルワーク」も当たり前。一人複役の時代（兼職・複数企業契約…例 週4半日管理職・他の時間事業主、週3日勤務など）

全国どこでも。世界の仕事もできる。どこでも働ける（テレワーク・在宅勤務）

女性社長が日本を救う時代

・持続可能な都市を目指して ～高山市のブランド戦略から～

高山市長 國島 芳明氏

高山市は人口87,779人（令和元年9月1日現在）うち65歳以上32.3%、平成17年2月1日 1市9町村で合併、面積2,177.6km<sup>2</sup>（うち92.1%が山林）

特に海外戦略（職員派遣）、ブランド戦略取り組む。平成30年度外国人宿泊客552,301人となっている。高山市の施策や取り巻く課題等の説明であった。

以上の講義は、パワーポイントで事例を出しての講演で資質を高めることができた。